

# ホームカミング「復活元年」 4年ぶりに高63回生が開催

会員皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、母校並びに同窓会の発展に格別なご支援を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

まずは、昨令和五年度、学校創立百周年を迎え、その記念の諸行事、式典等に格別なご協力を賜り、お陰様で滞りなく完遂できましたことに、全ての会員皆様に深く感謝を申し上げます。

◆お礼とお詫び  
『屋代高校百年史』の刊行につきまして、監修の二松学舎大学の矢羽勝幸先生（高16回）、題字の揮毫を頂いた川村龍洲先生（高



## 『屋代高校百年史』の編集を終えて 改めて、宮下新五郎先生の偉業

会長 赤地憲一（高17回）

16回）、グラビア写真を將軍塚古墳から撮影いただいた杉原弘信様（高19回）はじめ、玉稿をお寄せいただいた会員諸氏、資料のご提供者ほか関係皆様に、深甚なる感謝を申し上げます。編集・執筆者106名、第V編とVI編（最近20年間）では42名の併せて148名を数え、平成26年に編集に着手以来10年の期間にわたり、大変にご尽力を賜りました。なお、校正作業に手間取り、発刊が3カ月近く予定より遅れましたこと、衷心よりお詫びを申し上げます。

◆全国に先駆け「索引」等の編集

今回の百年史は、巻末の「索引」、「スーパースイェンス校に相応しいノーベル賞の概要を付した年表」、「コラム記事一覧」、そして「21頁に及ぶグラビア頁」は、800余冊の発行部数とともに「全国に先駆けしたもの」（出版元「ぎょうせい」松川健吾副参事談）との評価を頂いております。とを申し添えます。関係皆様に重ねて感謝申し上げます。

◆改めて思う、宮下新五郎先生の偉業  
母校は県下初の専門学科理数科の設置、文科省によるスーパースイェンス校の、全国に「先駆けする



令和2年の「高40回ホームカミング」以来、新型コロナウイルス「コロナ」の感染拡大により中断されていたが、去る4月、4年ぶりに開催された。詳細は第3面に。



〒387-0007 長野県千曲市屋代859-10  
発行所 長野県屋代高等学校 同窓会  
電話番号 (026) 274-3310  
FAX (026) 274-3315  
ホームページ http://hatokai.jp.org  
発行人 赤地憲一  
印刷所 カシヨ株式会社

## 令和6年度総会開催される

今年度の総会は、去る5月25日（木）に鳩陵会館において開催された。（来賓4名、役員等12名、支部長25名、学年理事23名出席）。「写真は校歌の斉唱」議事に先立ち、「一人一研究」の成果として1年4組の半田彩華さんが、「屋代地区開発は千曲市をどう変えるのか」のプレゼンを行なった。母校に近接した地域開発でもあることから、参加者一同興味深く拝聴した。

議事では令和5年度の創立100周年事業を含めた事業報告、決算報告及び令和6年度の事業計画（案）、予算（案）、特別会計等決算（案）、役員等議案がそれぞれ原案どおり承認され終了した。



新支部長・退任支部長の紹介  
退任支部長には長年のご労苦に深甚なる敬意を表します。

支部名	新支部長	旧支部長
川中島支部	敏弘（高17回）	池田哲彦（高17回）
東福寺支部	深谷淳高（高18回）	宮下武（高10回）
西尾支部	中嶋詔彦（高15回）	田野口紘二（高12回）
雨宮支部	高野敬道（高19回）	飯島章彦（高22回）
倉科支部	中村良幸（高19回）	八木澤禮司（高18回）
杭瀬下・新田支部	太田文久（高19回）	小林俊一（高14回）
植生支部	宮坂良夫（高21回）	市川泉（高14回）
坂城支部	宮嶋徳一郎（高18回）	山城修二（高17回）

## 100周年記念事業報告

NO.	事業名	事業費
1	同窓会館の建設 平成30年3月落成	85,600,000円
2	同窓会員名簿の作成 令和4年2月発行	14,340,000円
3	屋代高校百年史編纂事業 令和6年3月発行	13,000,000円
4	教育環境整備、生徒・クラブ活動支援	21,757,373円
	ギターマンドリン班楽器 (945,000円)	
	天体望遠鏡制御システム、機器更新 (1,101,030円)	
	テニスコート補修工事 (2,057,000円)	
	電子黒板 (1,054,460円)	
	特別教室等冷房設備一式 (15,400,000円)	
	附属中学校ウッドテーブル・デッキ (1,199,883円)	
5	その他	4,666,300円
	新聞広告・テレビ放映 (4,066,300円)	
	野球班招待試合（使途指定寄付） (600,000円)	
	<b>合計</b>	<b>139,363,673円</b>
	寄付金等の総額（PTA賛助金含む）	142,000,000円

役職名	新任	退任
会計監事	山崎典久（高46回）	宮林典昭（高29回）
事務局長	永井友希子（高55回）	新津知可子（高29回）

赤地会長、役員が留任  
百周年事業終了後の昨年12月、赤地会長から退任の申し出があり、これを受けて、去る2月に「次期会長選考委員会」が立ち上げられた。その結果、清水昭晴委員長（屋代支部長）から「留任」案が総会に諮られ、役員を含めての留任が満場一致で承認された。

## 令和5年度一般会計決算書

（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

収入金額 10,402,749円 支出金額 9,071,772円 差引残高 1,330,977円（次年度繰越金）

収入の部				
科目	予算額	決算額	増△減	備考
1 繰越金	1,043,840	1,043,840	0	前年度より
2 入会金	2,820,000	2,820,000	0	10,000円×新入生282人
3 年会費	6,486,000	6,286,000	△ 200,000	振込1114人・支部2029人
4 協力金	10,000	0	△ 10,000	
5 校友会費	240,000	240,000	0	3,000円×中学新入生80人
6 雑収入	160	12,909	△ 12,749	100周年会員名簿売上、利息等
合計	10,600,000	10,402,749	△ 197,251	

支出の部				
科目	予算額	決算額	増△減	備考
事業費	6,580,000	5,699,143	△ 880,857	
1 総会議費	70,000	25,600	△ 44,400	退任支部長御礼、お茶代等
2 会議費	20,000	31,140	△ 11,140	お茶代等
3 支部助成費	1,000,000	1,001,600	△ 1,600	会費還元、支部総会祝儀等
4 会報発行費	2,700,000	1,925,683	△ 774,317	会報印刷代、郵送料等
5 「鳩の会」助成費	2,200,000	2,200,000	0	NPO「鳩の会」助成
6 その他事業費	10,000	0	△ 10,000	附属中学校説明会御礼
7 慶弔費	180,000	165,860	△ 14,140	入学・卒業式生花、学校職員餞別、他
8 旅費交通費	400,000	349,260	△ 50,740	役員会・支部会費納入・会報受領等の旅費
事務局費	4,020,000	3,372,629	△ 647,371	
9 雑給	1,500,000	1,597,000	△ 97,000	事務局関係御礼、各種御礼、他
10 消耗品費	50,000	17,569	△ 32,431	用紙類、事務用品、トイレットペーパー等
11 通信費	150,000	213,853	△ 63,853	はがき、切手、電話・ネット料金等
12 電算処理費	30,000	30,000	0	IT指導料
13 事務局管理費	160,000	159,932	△ 68	複合機リース代
14 手数料	260,000	221,398	△ 38,602	年会費取扱手数料、振込手数料等
15 特別基金会計積立	1,400,000	1,000,000	△ 400,000	周年事業基金への繰出し
16 会館維持基金積立	100,000	100,000	0	会館維持基金への繰出し
17 雑費	70,000	32,877	△ 37,123	新聞広告、卒業アルバム、他
18 予備費	300,000	0	△ 300,000	
合計	10,600,000	9,071,772	△ 1,528,228	

## 令和6年度一般会計予算書

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

収入金額 10,561,200円 支出金額 10,561,200円

収入の部				
科目	本年度予算額	前年度予算額	増△減	備考
1 繰越金	1,330,977	1,043,840	287,137	前年度より
2 入会金	2,780,000	2,820,000	△ 40,000	10,000円×高校新入生278人
3 年会費	6,200,000	6,486,000	△ 286,000	振込1,100人、支部2,000人
4 協力金	10,000	10,000	0	寄付等
5 校友会費	240,000	240,000	0	3,000円×附属中学新入生80人
6 雑収入	223	160	△ 63	利息、他
合計	10,561,200	10,600,000	△ 38,800	

支出の部				
科目	本年度予算額	前年度予算額	増△減	備考
事業費	6,580,000	6,580,000	0	
1 総会議費	70,000	70,000	0	資料作成費、退任支部長御礼、送付代等
2 会議費	20,000	20,000	0	役員会、学校・PTA諸会議、お茶代等
3 支部助成費	1,100,000	1,000,000	100,000	会費還元、支部総会祝儀等
4 会報発行費	2,300,000	2,700,000	△ 400,000	会報印刷代、郵送料等
5 「鳩の会」助成費	2,400,000	2,200,000	200,000	NPO「鳩の会」助成
6 その他事業費	110,000	10,000	100,000	ホームカミング会祝儀
7 慶弔費	180,000	180,000	0	香典、弔電、餞別、入学・卒業式生花等
8 旅費交通費	400,000	400,000	0	支部総会、役員会、会報受領等の旅費
事務局費	3,981,200	4,020,000	△ 38,800	
9 雑給	1,500,000	1,500,000	0	事務局関係御礼、各種御礼、他
10 消耗品費	60,000	50,000	10,000	封筒、用紙類、事務用品
11 通信費	300,000	150,000	150,000	はがき、切手、電話・ネット料金等
12 電算処理費	30,000	30,000	0	パソコン管理費等
13 事務局管理費	160,000	160,000	0	複合機リース代、他
14 手数料	260,000	260,000	0	年会費取扱手数料、振込手数料等
15 特別基金会計積立	1,000,000	1,400,000	△ 400,000	周年事業のため特別基金会計に繰出し
16 会館維持基金積立	500,000	100,000	400,000	会館維持基金に繰出し
17 雑費	71,200	70,000	1,200	卒業アルバム、新聞広告、接待茶葉他
18 予備費	100,000	300,000	△ 200,000	
合計	10,561,200	10,600,000	△ 38,800	



ご挨拶
学校長 馬場 正一

赤地憲一同窓会長様はじめ同窓生の皆様には、日頃より母校の教育活動に対し格別なご支援を賜り、心より感謝申し上げます。特に昨年度は、創立百周年を記念し、学習環境の整備や様々な記念事業を盛大に行っていたいただき、改めて御礼申し上げます。

今年度の卒業生は、国公立大学への合格者が170名を数え、県内の高校でトップとなる合格者数を誇るなど、素晴らしい結果を残してくれました。入試直前の年末年始には同窓会館を開放していただき、多くの生徒が学習に励みました。このようなご支援があつての進捗実績と、深く感謝いたします。

生徒たちは勉学に励むとともに、班活動や生徒会活動にも熱心に取り組み、活気に満ちた学校生活を送っております。そういった生徒の姿や本校の魅力を、地域の皆様や中学生により一層伝えていきたいと考えております。文科省指定スーパーハイスクール(S)

令和5年度卒業式

高校第76回の卒業式は、令和6年3月2日(土)に行われ、272名の若鳩が母校を後に、大空へ飛び立って行った。コロナ感染症による制限も解除され、清々しい卒業式となった。これで卒業生の総数は26,470名となった。

令和6年度入学式

令和6年度の入学式は4月4日(木)に挙行され、高等学校278名、附属中学校80名が、晴れて「鳩が丘」の一員となった。伝統を受け継ぎ先輩たちに続くようとする生徒たちの、さらさらとした印象的な入学式であった。



母校の現況

2024年度大学入試結果
国公立合格者数170名
過去二番目の好結果

東大1、京大2、医学科10、信大51名
キャリア主任 堀 裕 先生

1月の共通テストは前年に比べて平均点が若干上昇しましたが、問題の分量が多くなっている傾向が近年ずっと続いています。その共通テストに7科目受験で臨んだ屋高生は9割を超えました。科目を絞らずに総合力で勝負する生徒が多かった点は称賛に値します。その結果、国公立に170名が合格、実進者は過去最高だった前年を上回る156名に達しました。行きたいと強く思う大学に見事合格して入学できた生徒が多かったこと

Table showing university admission results for various institutions like Keio University, University of Tokyo, etc.

Table showing admission results for private universities like Keio University, Waseda University, etc.

Table showing admission results for national public universities across various prefectures.

Table showing admission results for private universities in the Kansai region.

Table showing admission results for private universities in the Chubu region.

Table showing admission results for private universities in the Kanto region.

一橋にも2年連続で合格者が48(前年より11増、うち医学科3)名が合格、国公立大中学後期では38名が合格したこと

屋高生には、受験に臨む前の学校生活の中で「文武両道」を全力で追求して「質実剛健」の精神を身につけるといふ大切な伝統を引き継がれています。

同窓会の皆様には、学校の校舎が使用できない期間に同窓会館を学習室として利用させていただき、多くの応援をいただきました。そして今年度の卒業生たちがこれまで受けてきた恩を、今度は新たな地で大勢の方々にお返ししながら活躍してくれることを期待しています。

班活動報告

《文化班》
県高校将棋選手権
男子団体優勝
5月10(金)、11(土)、松本市で行われた県高校将棋選手権大会の男子団体戦で、昨年度に続き、将棋班が優勝を飾り、全国総文祭出場を決めた。



《全国デイベート大会》
ベストデイベーター賞
4月14日(日)、全国から41校52チームが参加して行われたフラワーカーップ高校生英語デイベート大会で、英語班の脇本理沙さん(3)の1が、また、6月2日(日)、全国40の道府県から52チームが参加して開催されたスプリングカップ2024では宮林真綾さん(2)の1がそれぞれベストデイベーターに選ばれた(いずれもオンライン)。

《全国高等学校総合文化祭》
(7/31)8/5
岐阜県) 出場
将棋班 酒井悠安君(3)の1
竹花和真君(3)の2
仁科拓人君(1)の1
柳沢舜也君(2)の1
佐藤敬利君(2)の1
藤原琢己君(2)の2



《運動班》
ハンドボール班女子
三年連続インターハイへ
5月31日(金)から3日間、千曲市で行われた県大会で本校女子チームが優勝。8月に福岡県で開催されるインターハイへの出場を決めた。キャプテンの前山ゆきのさん(3)の1「人数の少ない学年だが後輩たちの力

《山岳班女子》
インターハイへ
5月30日(木)、31日(金)蝶ヶ岳で行われた県大会において、本校女子チームが優勝。福岡県で行われるインターハイへ出場する。部員の山本真子さん(2)の4「県大会では思うようにいかないところもあった。インターハイではそれを晴らせるように精一杯登りたい。」



2024年度 長野県高校総合体育大会結果

Large table listing sports results for various events like track and field, swimming, basketball, etc., including names of athletes and their achievements.

書評「屋代高校百年史」

「第十二回屋高フォーラム」講師 国枝昌樹



くにえだ まさき氏 昭和二十一年横浜市生まれの外交官。1990年イラク大使館人質事件で、フセイン政権と解放交渉にあたり、日本人質2400余名を救出し、国際社会の喝采を浴びる。1991年ジュネーブ軍縮会議日本政府代表。「第十二回屋高フォーラム」(平成27年)で「イスラム国が現代につぎつける課題」と題して講演された。

この度は体裁も内容も極めて網羅的に充実し、浩瀚(註1)にして堂々たる『屋代高校百年史』を発刊され、まことにおめでとくございます。心からお祝い申し上げます。編集委員長ほか皆様には大変な重責を担われ、これまで文字通り心身をすり減らして編集刊行に当たられたこと存じます。また、実質千ページに及ぶ大判の、しかも良質な紙を使われて数十年は耐える書籍をお作りになられたことは、関係者の皆様の偉大な御決意、志の高さを物語り、皆様の力強い息遣いがページをめくるごとにひしひしと伝わってまいります。そのような書籍を、今般、部外者の私にまでご寄贈賜りまして、まことに有り難くございました。心から感謝申し上げます。

百年の歴史を振り返り、次の百年につなぐこのすばらしい書籍にわたくしの講演を入れてくださったことに深く感謝申し上げます。未だ「百年史」のごく一部を読ませていただいたに過ぎませんが、中村浩志先生の「鳥と人間の世界」をとりわけ興味深く読みました。去年、日本ライチョウの保護にかける中村先生の情熱を報じるNHKのドキュメンタリー番組を大変興味深く見ておりましたので、「百年史」の目次序編に中村先生のお名前を発見して早速読ませていただいた次第でした。そこから更にネット上で調べまして、中村先生のカツコウの抱卵についてのご研究の一端を知ることができました。ヒトを恐れないライチョウは日本ライチョウだけの特

ホームカミング鳩会・支部総会

「ホームカミング」令和6年度予定

Table with 4 columns: 期回, 代表理事, 開催日等, 場所. Rows include 高45回, 高41回, 高60回, 高30回.

第63回生ホームカミング

暑いくらいの大快晴の日、2010年度(平成22年度)卒業生である63回生のホームカミング鳩会が開催されました。当初の想定よりやや少ない、それでも70名の参加があり、7クラスのうち6名の恩師の先生方にも参加いただき、会をさらに盛り立てていただきました。卒業から13年が経過していましたが、先生方が皆様全く変わらなず若々しくあの当時のままで驚きました。小規模でしたが、それ故に会全体がまとまっていたように感じます。あちこちで話が弾んで笑顔が見られ皆が楽しんでくれており、幹事側として最も嬉しく光景でした。仕事も忙しく結婚、出産、育児と集まりにくい年代ですが、県外からも多くの参加があり無事に大盛況のもとと終えることが出来ました。開催に際しご尽力いただいた赤地同窓会長をはじめ事務局の方々、クラス幹事6名十司会を快く引き受けてくれたKくん、本当にありがとうございます。

支部総会

今般ご寄贈賜りましたこの「百年史」は、きっと全ページを読ませていただきます。現在は里親として十五歳の男子里親を短期受け入れておられますので、毎日目まぐるしく、寝不足状態で動き回っており、里子には何かしら問題が本人自身周囲の環境にあります。里子には何かしら問題が本人自身周囲の環境にありますが、これからの日本社会にとってかけがえのない貴重な人材の一人です。問題を乗り越えて豊かな人生を歩んでほしい、その為には何かできればと思っております。そろそろ春は終わり、夏が来てしまいうるような異常気象振ります。我が家周辺ではウグイスのさえずりが今年はおかしく心配しています。日本アルプスではライチョウたちが安心して子育てに励み、子孫を増やしていけるような環境が回復しますようにと祈るばかりです。\*編集室註 (註1)浩瀚「こうかん」 広く大きい様

告、会計報告の後、役員改選を行い新支部長に中嶋詔彦さん(高15回)を選出しました。懇親会は取り止め弁当と飲物を用意し、欠席者にも配布しました。その後、栗林副会長から歴史関係のお話をお聞きし、飲食をしながら懇親を深めました。

【東京鳩会】 会長 重見憲明(高17回) 令和6年2月17日(土)15時 会場・東京ガーデンパレス 3F「平安」 参加者・50名 同窓会赤地 会長 長谷川副 会長 宮原事務 局長 母校馬場 学校長を来賓にお迎えし4年ぶりに開催しました。

【長野県庁鳩会】 会長 須藤俊一(高36回) 期日・令和6年2月14日(水) 場所・ホテル信濃路 人数・35名 長野県庁内や長野市内の県地機関の同窓生からなる長野県庁鳩会の懇親会を開催しました。当日は来賓として、同窓会から赤地憲一理事長、柳澤修副会長、宮原一治事務局長を、県議会議長から大畑隆隆議員、望月義壽議員をお迎えし、盛大に行うことができました。

【千曲市役所鳩会】 会長 栗原 力(高35回) 期日・令和6年2月14日(水) 場所・味のきばらし 人数・45名 コロナ禍により中止が続いていた定期総会を、顧問の小川市長をはじめ、同窓の市議会議員、馬場学校長、吉川同窓会副会長にご臨席をいただき、4年ぶりに開催しました。

【篠ノ井支部】 支部長 望月義壽(高39回) 期日・令和6年3月28日(木) 会場・割烹川出家 参加者・8名 平成30年度以来5年ぶりに総会を開催することが出来た。本部からは赤地憲一同窓会長にご出席いただき、創立100周年記念事業や在校生の活躍状況を伺いました。懇親会においては、記念事業の一つである早稲田実業高校野球部の招待試合に関連し、在校生の班活動の話等に花が咲きました。最後は、全員で校歌を高らかに斉唱して散会となりました。

【西寺尾支部】 支部長 田野口純二(高12回) 期日・令和5年12月16日(土) 場所・西寺尾公民館 人数・9名(会員数16名) コロナ禍のため約3年振りです。物故者を偲んでの黙とうの後、清水支部長の挨拶、長谷川副会長から百周年記念事業につ

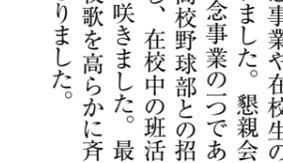
【制服の自由化とその時代】 「制服の自由化とその時代」 栗林 賢一(高二十四回) 改めて自分の失敗に気付いた。その、実施日を決めてなかった。である。するともう一人があるはずだからそれまで待とうや、という結論で落ち着いた。

昭和四十六年、三年生の時である。年度当初の生徒総会が体育館で開催された。議事は順調に進み、その他になったときである。後方から制服の自由化を議論するよう動議が提出された。議長は緑川君は、今日の総会ではその話はしません、と言いつつ、多分、学校側から事前に指示でもあったのか。近くに座った級友がおまへ何か言えとの言葉に押されて、「おまへが提案されたのに議長権限で取り上げないとは何事か、おかしな話ではないか、制服の自由化は、生徒手帳にある生徒会規則の制を規定する第〇条第何条か忘れた。討論など必要ないからささと決を採れ。」と大声で怒鳴った。何のことはない、制服が生徒会規則を根拠として、以上、生徒総会で出席者の過半数の賛成を得て、制服を規定する該当条件を廃止すれば、制服は自由化となるはず。議長はあまりの私の剣幕に驚いたのかよくわからないが、「ただいまさういふ発言がありましたので、制の自由化を議題として取り上げます、生徒会規則の制の規定を削除することに賛成の方は挙手をお願いします。」 「はい。」

「全員の賛成したので、生徒会規則の制を削除し、自由化することになった。式典の途中、核マルと大きな文字で書かれたヘルメットをかぶり、タオルで顔を隠し、鉄パイプを手にした核マル派数十人が乱入してきた。抵抗する総長を舞台から力づくで追い出し、マイクを奪い取ってアジ演説を始めた。そのうち、帰れ帰れ、という声があがり、やがて新入生全員の大合唱になった。さすがに核マル派の過激派学生集団はひるんだが、その後、入学式は中止になった。半世紀以上前のことである。



野球部OBの寸劇や手品と



野球部OBの寸劇や手品と

赤地憲監督

野球班OB会 山本智章(高30)
【幹事】梅田晴人(高30)、田村裕実(高31)
【参加者】佐竹盛淳・森克彦・若林一成(高29)、北島匡晃・北村龍介・近藤慎(高31)、保科道夫・松下憲二(高32)



令和6年、屋代高校は100周年を迎え、記念試合として早稲田実業との試合を行った野球班であるが、今から48年前の昭和51年の夏の大会後、部員は8名となり存続の危機だった屋高野球班に監督として登場したのがまだ20代の青年教師の赤地先生だった。当時先生は選手の自主性を重んじるという当時では画期的な風を野球班にもたらした、松商学園での善戦、須坂高校との延長までもつれた激戦、信州工業との熱戦など強豪校相手に記憶に残る数々の名勝負を私たちに野球班員に経験させてくれた。赤地監督が卒業の時に私たちに書いてくれたメッセージの中にこのような文がある。「どうか好きな野球が楽しい思い出として人生を豊かにしてくれるだけでなく、精神的支柱にもなってくれることを祈る。」まさに自分のこれまでの人生は野球班の経験が原点となつて精神的支柱になつていくのを感じる。野球をえらんで良かった、屋代高校に来て良かった、素晴らしい恩師と仲間と巡り合せて良かった、そんなことを思いながら喜寿のお祝いをするに楽しんだ。夢は広がって、いつか甲子園球場に集う日が来ることを願って校歌を合唱した。「文武両道と質実剛健」の精神をもとに屋代高校野球班の活躍を祈念する。

OB会便り

第74回同窓会 ゴルフコンペ

令和6年5月16日(木)
会場：南長野ゴルフ倶楽部
参加者：26名
優勝 山崎 好文(高16回)
優優勝 飯島 公宣(高12回)
3位 加藤 芳孝(高16回)

第75回同窓会ゴルフコンペ
令和6年9月12日(木)
南長野ゴルフ倶楽部
長野市大岡中牧274-1
Tel.026-266-2000

寄贈・既刊図書紹介

高橋 宏(高9回) 著
『我が半生の記』
『我以外皆我師也』

市及び県議会の議員として、長年にわたつて地域社会の発展に貢献された著者の半生を、多くの写真や年表、寄稿文などを織り交ぜて記した自叙伝です。まずは、家業であった農業経営者として頭角を現し、市議としての困難を極めた今井駅の開設に尽力し、県議時代には副議長まで務められました。多くの業績を残された背後において、病で前妻を亡くされるといふ不幸にも遭遇されましたが、それを乗り越え今日までに至る著者の前向きな姿には、後輩として大いに励まされるものがあります。

山岸正侃(高15回) 著

『グミがわかれば』
『グミの法則がわかる』
『グミがわかれば』
『グミの法則がわかる』

企業でグラフィックデザイナーとして活躍してきた著者が、「さらしな(更級・更科)」地域に伝わる歴史や文化に関することをまとめ一冊。
具体的な内容は、奈良時代の万葉文学から始まり、娘捨山伝説、「更級日記」、義仲の挙兵、信玄と謙信の

川中島合戦、松尾芭蕉の「更科紀行」、松代藩統治下の生活環境などである。
篠ノ井会村に育った著者が、「さらしな」の歴史や文化に関する出来事を掘り起こし、その地域の魅力を後世に伝え遺そうという熱意が伝わる一冊である。



白鳥和生(高37回) 著
『グミがわかれば』
『グミの法則がわかる』

知り合いの30代女性は、本書に出てくるグミは皆よく知っており、大好きなものばかり。彼女の子どもの時も同様に大好きで、グミは青春の思い出だとのこと。そんなファン層がヒットの土台を支えているグミについて何を解き明かしているのか。
著者はヒットの法則を「驚き・感動」「納得感」「伝えたいくなる!」の3つの要素に結びつけ、人口減少が進む日本でなぜグミがヒットしたのかを、マーケティングの視点からわかりやすく解説。グミ企業への調査や市場拡大までのマーケティング調査は素晴らしい説得力を持って紹介している。



柳澤修嗣(副会長)
長谷川はるみ(副会長)

結婚支援事業 「マリーメイト鳩の会」令和6年度予定

第2回 令和6年9月29日(日)
第3回 令和7年2月16日(日)
会場：同窓会館「鳩陵ホール」
時間：午後1時30分～3時30分
【申込方法・お問い合わせ】
同窓会ホームページをご覧くださいか、同窓会事務局(☎026-274-3310、平日午後2時～5時)までお問合せください
【申込期間】 開催日の2週間前まで
こちらの二次元バーコードから参加申し込み可能です→

無料法律相談会 令和6年度予定

第2回 令和6年11月16日(土)
第3回 令和7年3月15日(土)
会場：同窓会館「鳩陵会館」
時間：午前10時～12時
【申込先】 同窓会事務局(☎026-274-3310)
【受付期間】 各開催日の4週間前～1週間前までの間の、平日午後1時30分～5時。電話のみの対応です。なお、定員になり次第受付終了となります。
※詳細はホームページをご覧ください。

令和5年度末 人事異動

Table with columns for '転入(異動)者' and '転出(異動)・退職者'. Lists names, departments, and previous schools.

Table with columns for '転入(異動)者' and '転出(異動)・退職者'. Lists names, departments, and previous schools.

会員計報(敬称略)

Table listing members with columns for name, age, and date of birth.

創立100周年記念史の販売について

令和6年3月に発行されました屋代高校百年史について事務局に若干の予備があります。購入をご希望される方は事務局までご連絡ください。1部6千円で販売しております。
「鳩の会」(母校の教育活動支援)へご賛助のお願い
郵便局 No.0057010144020
加入者名「鳩の会」
※同窓会事務局(☎026-274-3310)にご一報いたただければ「払込取扱票」をお送りいたします。

時代は時として天才を生む。アルキメデスもガリレオもダビンチもシェークスピアもヴェートーベンもモーツァルトも、二トーンも...。みな時代が生み出した天才である。あらゆる領域にそれを広げれば、無数の天才が地球上に現れ、世界を時代を導いてきた。日本の科学や文化の世界においても天才は数限りなく存在する。文学の世界で天才を「入挙げよ」と言われた世界で、天才部を挙げよう。
『万葉集』『古今和歌集』『古事記』『日本書紀』そして「白氏文集」などの中国作品の数々、また、衣食住の技術の発達、宮廷文化の芸術の成熟等が大きな流れとなつて、たまたま彼女が大きな流れを見ながら作品を書き出したといえる。ポイント「集積」である。われわれは、地球の46億年の全ての歴史と文明、文化の集積の上に生きていくこと、生かされていくことを思わねばならぬ。地球温暖化による異常気象が世界のあらゆる地域で「異変」を起こしている。「時代」は時として天才を生む。その「時代」に求められて天才は降臨する。か。若い鳩たちに期待したい。

編集委員
吉川 正徳(高22回)
宮崎 一治(高25回)
宮崎 美裕(高34回)
中宮由紀子(高40回)
丸山 春香(高68回)